



新 紋章 の 傷痕

しん・
もんしょうの
きずあと

成人向
コミック



新・紋章の傷痕

シーダ編

作 / クリムゾン



ノルダの
奴隷市場

功績を上げてマルスに
認められようと

単独で敵陣に
向かっていった
シーダ

気付くとシーダは
ならずものたちに
囲まれていた

殺しなさい！

ドルーアの捕虜に
なるくらいなら
死んだほうがマシよ！

そんなふう
に強がっても
ムダだ

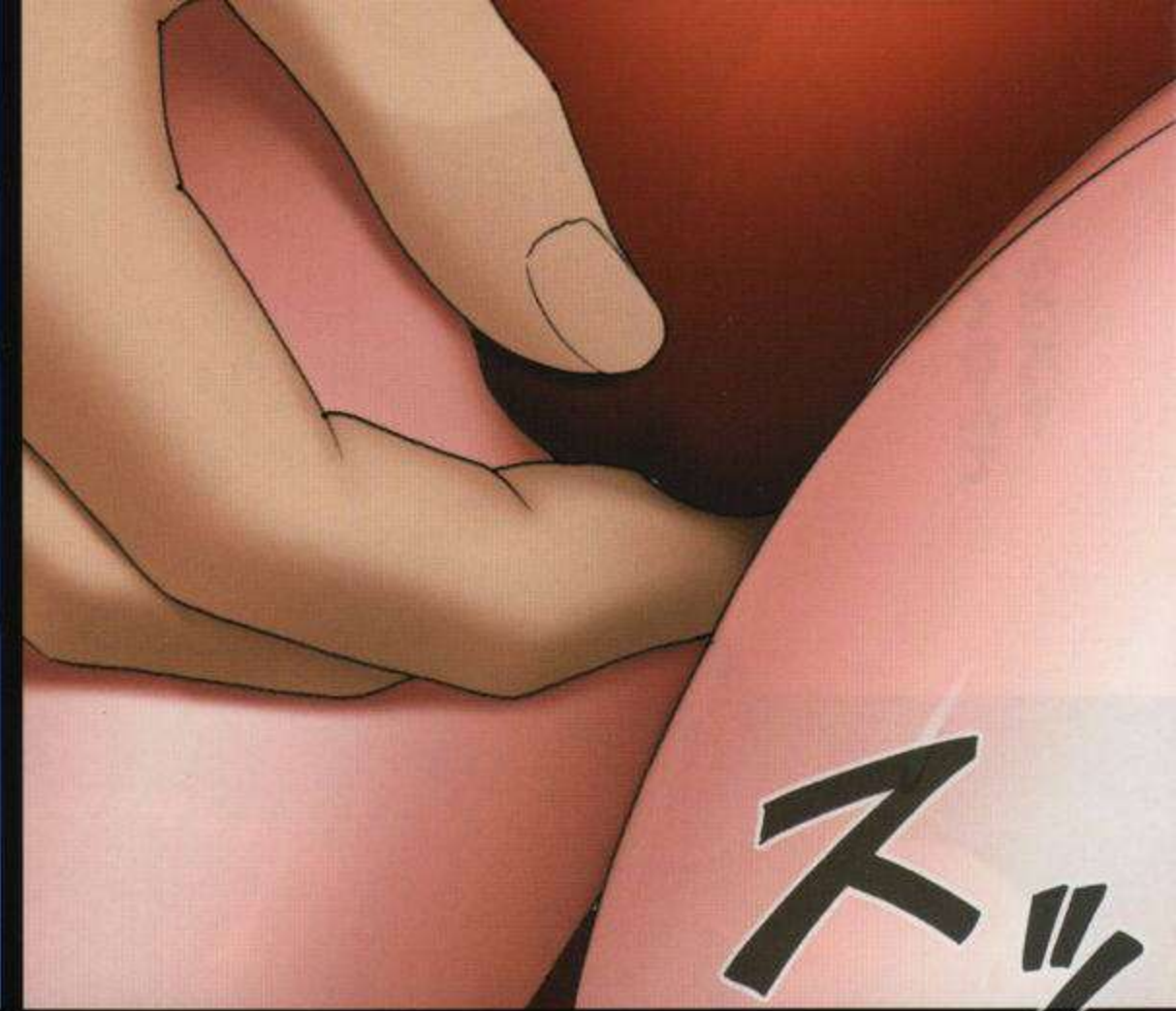
ホントは
死にたくなんて
ないんだろ？

大丈夫
殺すわけ
ないだろう？

こんな
上玉をよ

やつ……！
いやつ！

はなして！



スッ



あッ!!

いいねえ
ウブな反応
するじゃねえか
こんなふうには
男に触られるのは
初めてか?

男たちの手から
逃れようと
カラダをくねらせるシーダ

しかし
そのような仕種は
ならずもの達の嗜虐欲を
さらに増幅させるだけだった



暴れる女を
鎮めるには
コレが一番だな

ん!!

クスリを嗅がされ
意識が朦朧となる

朦朧とする
意識の中
抵抗する意思が
快感で押し流されそうに
なっていく

頭が真っ白になり
自分が何をされているのかさえ
分からなくなっていた

処女か？

これほどの
美人だ
かなりの値がつくぞ

ぐわ
ぐわ

傷つけるなよ？

そのまま
思い通りにならない
体を弄ばれ
続け

やがて
意識を飛ばされた

唸
唸

意識を失った
シーダは
奴隷商人の館に
連れて行かれた

目を覚ますと
周りを妖しい男たちに
取り囲まれていた

!!!

ヒヒヒ…
この女
まだまだ男に慣れて
いないようだねえ

でも
感度は悪くない

はぁー

あッ!!

ギョッ

そして
妖しい男たちによる
調教がはじまった

客に
売るためによく
調教しておかないとな

どこを触られても
感じるようにな

あッ!!



謎の汁を
たっぷり塗りこんだ棒で
陰部の入り口付近を
丹念に弄られる

やがて
痒みにも似た
疼きが膣内を駆け巡る
ようになる



痒くて痒くて
どうしようもない状態

すべてを忘れて
女性器の中をグチャグチャに
刺激して
この痒みを鎮めたいー

しかし両手は封じられ
自分の意思では何もできない

ビチャ ビチャ

はっ！

!!

押し寄せ続ける
痒みに
気が狂いそうになるシーダ

しかし
男たちが与えてくるのは
乳首やクリトリスへの
刺激による
鋭く渴いた絶頂のみ

あッ!!
!!
決してシーダの
望むものではない

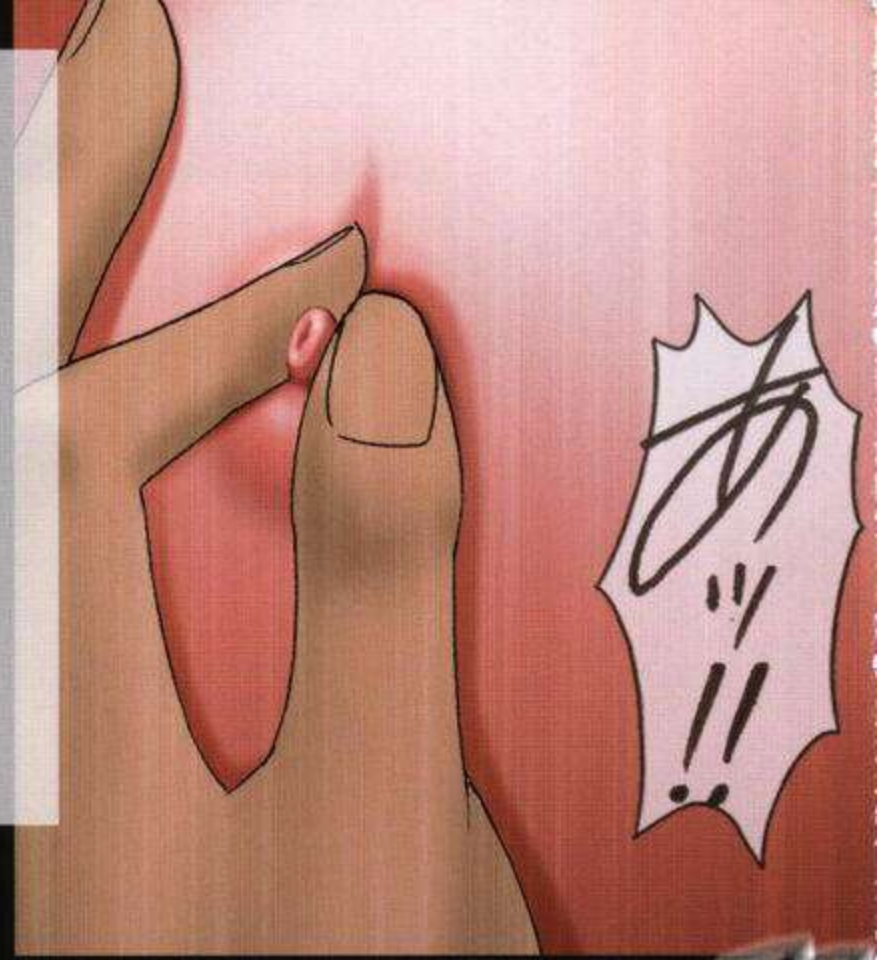
ピチャ
ピチャ



そして
そのまま極限の状態を
続けられた

んッ!!

!!



あッ!!



ん

はッ!



ん

誰かに膣内を
思いつきり刺激して
もらいたい

そんな感情を
かかえたまま
シーダは
奴隷市場に連れて行かれた



いかがですか？
この女

この容姿

そしてこの感度

愛玩奴隷としては
極上の一品です

処女ですが
イキナリ入れても
ヨガリ狂うよう
仕上げております

調教をほどこされ
イキやすくなつた体が
大勢の人間の前で
披露される

あ
あ

あ

あ

あ
あ

そして
オークションが
始まり…

5000G!

ほあ
ほあ

6000!

5020!

多くの男たちが
競り合った結果…

シーダは
中年の貴族に
買われていった

その夜：
見知らぬ男の男性器が
膣の奥まで
深く突き刺さった

あああ
あああ
あつあ
!

それは
シーダが最も
拒否したかったこと
あると同時に

シーダが最も
望んでいた
刺激だった





新・紋章の傷痕

ミネルバ編

作 / クリムゾン

レフカンデイで
勝手な行動をとったミネルバは
ジューコフ將軍から
罰を受けることになった

もちろん納得のいくことでは
無かったが


妹のマリアを
人質にとられている以上
従うしかなかった

得体の知れない煙が
充満する部屋に
閉じ込められた

それは
ガーネフに与えられた
魔香だった：

煙を吸えば吸うほど
体は熱くなり
筋肉は緩み
股間からは愛液が
あふれ出てくる：


10分も吸えば
どんな清纯な女でも
娼婦のように墮ちる
禁断の香り



ニヤニヤとした表情で
みつめるジューコフ

だがミネルバは
淫らな言葉を発することも
自ら淫らな行為に及ぶこともなく
毅然とした態度を取り続けた

その結果
魔香を1時間近く吸い続ける
ことになった



強い精神力で
心は屈しなかったものの
体のほうは
もう完全に堕ちていた

次の命令は
全裸になることだった

脱がされるのではなく
自分の手で
恥部をさらけ出していく
という行為が
余計に恥ずかしさを
増幅させる

王女であるミネルバにとって
筆舌しがたいほどの
屈辱であった

ほら
その手も
どけるんだ



マリアのためにも
ガマンしないと……!

ウツウツ

羞恥に悶えるミネルバを
十分に堪能したあと

ついに本格的に
体を弄りはじめた

魔香の影響で
熱く火照っていた体は
怨敵の愛撫にも
淫らに反応する

はっ!

しっ

フフフ…
ものすごく
いやらしい反応だ

あのマケドニア王女
ミネルバの
反応とは思えないな

魔香をガマン
し続けたことが
裏目にでた

その感度は
通常の10倍以上に
はねあがり
強い精神力をもつてしても
抑えきれないほどの絶頂が
何度も何度も襲い掛かった

うぁッ!!

あッ!!

!!

うぁ


うぁ



ガマンしては
無理矢理イカされる

快感：解放：
そして自己嫌悪を繰り返す

「愛する妹のため」：
それだけが
この屈辱を耐え切る
糧となっていた：



十分に
体を弄ばれたあとは
ペニスを
口に含まされ
プライドを弄ばれる



そうだ
それでいいんだ

ちゃんと言
うことを聞いてれば
マリアには何も
危害はくわえない

んっ!!

!!



すばらしい
カラダだ

騎士しておくには
もったいない

そして
さも当然のごとく
挿入してくる

んッ!!



あッ!!

体中の筋肉が緩み
普通の女以下の力しか出せない
今のミネルバには
抵抗する術もなく…

んッ!!



それからも
何かあるたびに
ジューコフの性的
嫌がらせは続いた

ミネルバを呼びつけては
魔香をかがせて
カラダを弄ぶ

んっ!!

!!

んんんん

ギョ

すでに魔香に蝕まれていた
ミネルバの体は
すこし吸っただけで
以前の状態に逆戻りになる

ギョ

!!

あッ!!

はっ!!

普段は今までどおり
強く聡明な竜騎士…

しかし魔香を嗅ぐと
淫らな性奴隷…

ま…待って…
くださ…ああ！

こんなっ…
ところで…！

そのギャップが
ジューコフの下劣な征服欲を
満足させた

あッ！

ビュッ

ガッ

うわっ…
ホントにスゲー

愛液が
垂れてきたぞ

そのうち
魔香のウワサは兵士たちにも
知れ渡っていった

あの美しく高貴な
ミネルバ王女が
煙を嗅がせるだけで
性奴隷になる

兵士達は
ミネルバを見つけるとは
ところかまわず犯し始めた



やめろ！
何をする！

いいんスカ？
本当にやっちゃって

ミネルバ隊長
力弱いツスね

みんながどこからか
魔香を調達してきては
ミネルバを犯す…



まさかあの
ミネルバ女王の体を
こんなふうに
できるなんて…

ホントに何も
できなくなるんだな

んっ！！

んっ！！

…！！

昼でも夜でも
岩内でも戦場でも

ミネルバは
マケドニア王女で
ありながら

んん
んん
ツん

!

すべての兵士たちの
玩具になっていった…

新・紋章の傷痕というタイトルですが
実はこの本はかなり昔に「紋章の傷痕」という
シーダの同人誌を出したことがあります。
今回はその本のリメイク版です。
「紋章の傷痕」は森の中でならずものに犯されて終わるという内容でしたが
それだけだと味気なかったので
今回はあらたに奴隷市場に売られてからの話も追加しました。
ミネルバ編は完全オリジナルです。
ミネルバといえはやはりあの
妹を人質にとられてジュエコフのいいなりになっている設定だと
思ったので、そこで描きました。
個人的にはシーダ編よりも気に入っています。

現在WEBで連載している「蒼い世界の中心で」で
ファーエというミネルバに似ているキャラクターが出ていますが
とても似ているので
この同人誌をファーエの同人誌として読んでもらっても良いかと思います。(笑)



初刷 2009年12月30日 発行
「クリムゾン」 PRESENTS

新・紋章の傷痕
<http://www.alles.or.jp/~uir>

印刷 大陽出版株式会社さま





それからも何かあるたびにジュエーコフの性的嫌がらせは続いた

ミネルバを呼びつけては魔香をかかせてカラダを弄ぶ

愛液が垂れてきたぞ

うわっ... ホントにスゲー

すでに魔香に触れていたミネルバの体はオコし吸っただけで以前の状態に逆戻りになる

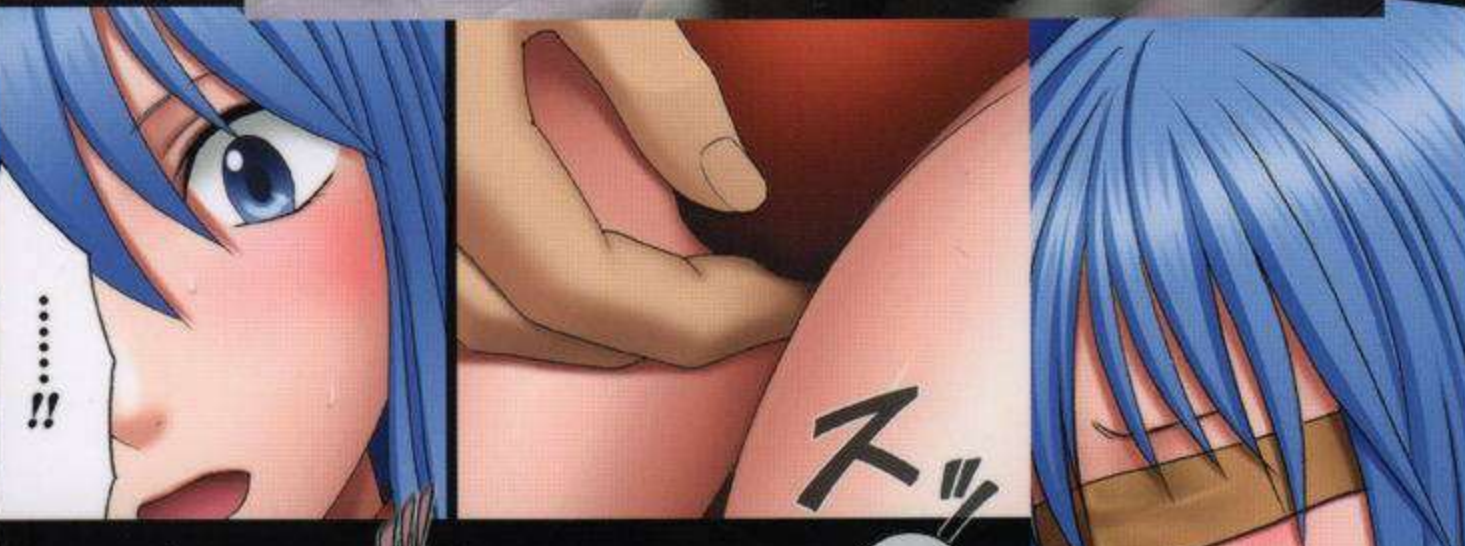
だがミネルバは淫らな言葉を発することも自ら淫らな行為に及ぶこともなく毅然とした態度を取り続けた

ニヤニヤとした表情でみつめるジュエーコフ



その結果魔香を1時間近くことになった

レフカンティで勝手な行動をとった代償として淫らなお仕置きをされ一般兵たちの慰み者にされてしまうミネルバ。



気付くとシーダはならずものたちに囲まれていた

功績を上げてマルスに認められようと単独で敵陣に向かっていったシーダ

.....!!

いいねえウブな反応するじゃねえか

こんなふうには男に触られるのは初めてか?

殺しなさい!

あッ!!

男たちの手から逃れようとカラダをくねらせるシー

しかしそのよならずさらさら

勇み足で単独行動をとってしまい、ならず者に取り囲まれたシーダ。そのまま奴隷市場に連れて行かれて...